

【巻頭特集】

今富地区で輝くペットボトルツリー

心温まる穏やかな光

11月下旬、今富公民館に巨大なツリーがそびえ立つ。今年で実施9年目を迎えるペットボトルツリーだ。例年開催される点灯式に始まり、翌年の2月末頃まで夜空の下に輝き続ける。地域住民が手作りするツリーは、見る者の心を温めてくれる。

資源の有効活用を目指した ペットボトルツリー

昨年、今富公民館の駐車場にペットボトルツリー2基と、長さ4メートルの「シアワセトンネル」が立てられた。青や緑、白色に輝くツリーを見て、訪れた人は笑みを見せる。

「資源を有効活用したいと、今富公民館スタッフの有志でペットボトルツリーを製作したのが始まりです」と話すのは、今富まちづくり協議会とときめき部会長の澤田収一郎さん。協議会には100人の会員が所属し、4つの部会に分かれて活動している。その1つが、ときめき部会だ。澤田部



光り輝くペットボトルツリー。子どもたちは楽しそうに、ツリーやトンネルを眺めていた

長と田邊徳彦副部長を含む6人を中心に、ペットボトルツリーの取り組みが進められている。

ペットボトルツリーは、高さ6メートルの円錐形。地域住民が持ち寄った約1万本のペットボトルで、2基のツリーは誕生した。針金でペットボトルをつなぎ合わせ、数千個にもおよぶLED（発光ダイオード）を活用。やわらかな光が今富地区を明るく照らす。毎年11月上旬から作業に取りかかり、約2週間をかけて完成させる。主な内容は、保管していたペットボトルツリーの点検と修繕、組み立てだ。地域のボランティアを合わせて20〜30人ほどが集まり、点灯式の当日までほぼ毎日休みなく活動している。

寒い中での作業を終えると、昼食には地域住民の調理した、温かいみそ汁や煮物などが提供される。一息つく食事中にもメンバー同士は触れ合い、交流を楽しむ。「毎年、全体の形は同じですが、針金の張り具合などを変えています。トンネルも製作するなど、マンネリ化しないよう試行錯誤を繰り返してきました」と田邊副部長。作業期間



に入る前、メンバーは集まってアイデアを出し合い、来場者を笑顔にする工夫に余念がない。

昨年披露した電飾パネルは、「福井しあわせ元気国体」と「福井しあわせ元気大会」のマスコットキャラクター「はぴりゅう」をLEDでかたどった。また、公民館の隣の田んぼでイルミネーションアートを作り、好評を得た。

2013年までは今富公民館と道の駅「若狭おばま」にペットボトルツリーを設置してきたが、公民館の新築移転にともない、会場を公民館へ集約した。以来、公民館近くに建つ今富そらのとり保育園の園児は、ツリーの完成を前に「いつできるの？」と毎年、待ち遠しい様子。その表情はメンバーの励みとなるだけでなく、地域ぐるみのつながりを育んでいる。

今年も今富を明るく照らす シンボルとして点灯

毎年11月に開く「ペットボトルツリー点灯式」では、点灯スイッチ係を観客から抽選で選び、点灯ボタンを押してもらおう。暗がりの中にぼうっと明かりが灯ると、来場者は歓声を上げる。家族や恋人、友人らは撮影したり眺めたりと、思い思いの時を過ごす。

同日はお楽しみ抽選会（ビンゴ大会）の実施、豚汁やぜんざいなどがふるまわれ、楽しみは倍増することにも、来場者の冷えた体を温めてくれる。「回を重ねるごとに、開催を待ち遠しく思ってくれる人が増えてきました。継続が大切です。新しいメンバーも引き込みながら、これからも続けていきたい」と澤田部長は前を見据える。

ペットボトルツリー設置期間は、積雪シーズンにまたがる。地域特有の気象に配慮し、ツリーの柱となるポールを地面に埋めて地盤を強化。万が一の事故に備えてきた。安全を第一に取り組みメンバーの徹底ぶり

がうかがえる。

「今富地区は古い歴史を持ちながら、新興住宅地でもあるため、若い世代が多く暮らしています。そんな頼もしい力も借りて、今富公民館を拠点に地域を盛り上げていきたい」とメンバーは口をそろえる。

今年11月23日に「ペットボトルツリー点灯式」を開催し、多くの人足を運んだ。恒例のツリー2基とトンネル、そしてイルミネーションカーテンが、今年ならではの見どころだ。今富公民館の周囲に立つフェンスにイルミネーションを垂らし、より一層の輝きを放っている。

地域の人々の心をつなぎ、さまざまな人へ温もりを届けるペットボトルツリー。今富地区の冬の風物詩として、今後も受け継がれていくのを願ってやまない。



今富まちづくり協議会 会長 村田康郎さん
今富公民館 館長 重田治樹さん
今富まちづくり協議会 ときめき部会 副部長 田邊徳彦さん
今富まちづくり協議会 ときめき部会 部長 澤田収一郎さん

文・写真／高菅涼子 写真提供／今富まちづくり協議会 デザイン／Beanstalk 白石純也



（上・中央・左）ペットボトルツリーを手がけるメンバー。設置のための足場組みから組み立てまで、分担して作業にあたっている（右）地域住民が手作りした昼食を囲みながらメンバー同士は会話を弾ませ、交流を深めている



今富公民館を拠点に地域を盛り上げていきたい

information

ペットボトルツリー

2018年2月末頃まで点灯中!

- 点灯時間／17時30分～22時頃
- 会場／今富公民館（小浜市和久里18-18）
- 問い合わせ／0770-56-1211（今富公民館）

